

コロナに負けられないように開催した、フェアプレイスクール

オンラインだからこそできた複数校同時スクール

世界で活躍した(元)トップ選手が全国の小中学校、特別支援学校を訪問し、子どもたちにフェアプレイの大切さを伝える「フェアプレイスクール」。しかし昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響で、学校を訪問することが難しくなりました。この状況でも、やれることを考えよう。そんな気持ちで取り組んだのが、オンラインを使ったフェアプレイスクールです。



大画面を通じて話を聞く児童
 南さつま市立内山田小学校(鹿児島県)



谷本歩実さん
 2004年アテネオリンピック、
 2008年北京オリンピックで
 オール一本勝ちで2大会連続
 金メダルを受賞。



フェアプレイ運動遊びをする児童
 高島市立高島小学校(滋賀県)

さん。のいる東京都と、遠くはなれた鹿児島県、滋賀県にある小学校2校をつなぎ、実施しました。児童は、フェアプレイのエピソードを発表したり、谷本さんが話すフェアプレイの大切さについて聞いたり、それぞれ皆真剣に耳を傾けていました。そして、体を動かしながら学ぶフェアプレイ運動遊びにも挑戦。2校の児童が各チームになって一緒に遊ぶ時間も、大いに盛り上がることもできました。これも、コロナだからとあきらめないで、できる

みんなも、今できることをやろう!

新型コロナウイルスの影響で、今はまだ、スポーツを楽しむことにも制限があるかもしれません。でも、「できないからやらない」ではなく、「今できることを考えて行う」ことが大切です。工夫をして行うことで、新しい発見や楽しみ方に出会う可能性もありますよ。

有名選手と遊ぶちやうかも!?

フェアプレイスクール

今日はフェアプレイスクールです。有名選手とお話しできますよ。

有名選手のお話楽しみね

あの有名選手のお話楽しみね

オンラインで遠くの学校と一緒にですよ

講師:元トップアスリート

あつ僕が画面に出ている!

他の学校と一緒になんてワクワクするね

まずは作文の発表か

私のフェアプレイエピソードは...

いい話ですね。では、私のフェアプレイエピソードも聞いてください...

すごーい! かつこーい!

辛くても夢は諦めなかつたですね。正々くんも頑張つてね

次は僕の番だ!

競技をやめたくなつたことありますか?

ハイッ ハイッ

ハイッ ハイッ

はッはい!

次はフェアプレイ運動遊びをします

ムカデ競走

急げ! 急げ!

ヨーイドン!

みんな力を合わせてヨーイドン!

フェアプレイは勝つことよりもチームワークが大切です

テレビで見たことのある選手と話せて楽しかった!

先生がフェアプレイスクールに応募してくれたね。本当に良かったね

やったー! 今度はうまいくつた

